

HRE032-06

会場:203

時間:5月22日 17:45-18:00

## ベトナム北部の山間少数民族による棚田開発：予備的調査結果 Terraced paddy development by ethnic minorities in northern Vietnam: a preliminary study

磯田 弦<sup>1\*</sup>, 神田 竜也<sup>2</sup>, グエン ホウ ゲー<sup>3</sup>, 金 どう 哲<sup>2</sup>  
Yuzuru ISODA<sup>1\*</sup>, KANDA Tatsuya<sup>2</sup>, NGUYEN Huu Ngu<sup>3</sup>, KIM Doo-Chul<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 東北大学理学研究科, <sup>2</sup> 岡山大学環境学研究科, <sup>3</sup> フエ大学

<sup>1</sup>Tohoku University, <sup>2</sup>Okayama University, <sup>3</sup>Hue University

ベトナム北部ラオカイ省サパ県では、現在も山間少数民族により盛んに棚田開発が行われ、伝統的な焼畑農業から水田稲作農業に急速に移行した。これら民族は山間部に居住しているにもかかわらず、人口が年率約3%で増加しており、ボーズラップ流の農業集約化が一足飛びに起こっている地域である。

対象地域の少数民族（モン族、ザオ族など）は、標高1000m程度の傾斜地の棚田で自給的稲作農業を行っている。また、役畜である水牛と自家消費用の家畜の飼料としてトウモロコシを急傾斜地の畑で栽培している。2000年頃より、中国からのハイブリッド米が栽培されるようになり、収穫は過去10年間で約2倍になったという。かつてはケシの生産地であったが、1990年代にケシ栽培の根絶が宣言され、焼畑が禁止された後、焼畑は姿を消した。現在、この地域は、民族性と棚田景観を売りにしたグリーンツーリズム（Michaud and Turner, 2000）と、中国などで高値で取引されるブラックカルダモン（thao qua, 香辛料・漢方薬）から現金収入を得ている（Tugault-Lafleur and Turner, 2009）。辺境の山岳部にも確実にグローバリゼーションの波が押し寄せている。

著者らは、2010年9月の正味5日間の現地調査で、農家に対するインタビュー調査を行った。棚田開発の歴史が古い集落と、新しい集落を選定し、それぞれから15サンプル程度を集めた。調査項目は、世帯構成、棚田の団地単位の場所・開発時期・収量、その他の作物および家畜についてである。現地調査からの限られたサンプルにもとづいて、次の仮説を検証する。

(1) 棚田開発は世帯間の貧富の格差を抑制する：棚田開発は近所親戚同士の労働交換によって行われるが、ほぼ自家消費用の米を生産する棚田の開発は、食糧が不足する世帯を優先して行われると推察される。世帯の耕地面積が世帯人員によって強く決定される場合には、共同作業による棚田開発が一人あたりの所得格差を抑制する方向に働くことができる。しかし、開発可能な土地が減少すると、貧富の格差は広がると考えられる。

(2) 人口増加（兄弟数）は棚田開発を促す：対象地域における耕地相続は息子に平等に分配されるが、兄弟が多い場合には相続できる耕地面積は小さくなるため、農地を新たに開発する必要性が発生する。世帯が開発する水田面積が、その世帯が相続した水田面積によって決定されるとすれば、人口増加のもとでの平等配分という相続制度は、離農を抑制し、棚田開発を促していると解釈することができる。しかし、開発可能な土地が減少すると、食糧自給が不可能になる世帯が発生すると考えられる。

(3) 開発可能な土地の減少によって、その他の収入源が模索される：水田面積の小さい世帯では、その他の収入源から米を購入する費用を捻出する必要がある。世帯の水田面積と、米、ブラックカルダモン、観光収入の割合の関係性を検討する。

急速な人口増加に直面した山間少数民族が、地域外へ転出するのではなく農業集約度の高い水田農業を採用したのは、血縁・地縁集団による社会保障によるところが大きいと推察する。しかし、開発可能な土地の減少とグローバリゼーションがもたらす貨幣経済の浸透によって、少数民族の社会制度は急速な変化を迫られている。棚田による水田耕作が社会的に持続可能であるかを知るために、この地域の社会の変容を注視してゆく必要がある。

キーワード: 棚田開発, 農業集約度, 少数民族, 東南アジア

Keywords: terraced paddy development, agricultural intensity, ethnic minority, South East Asia